

意見の概要および市の考え方

No	意見の概要	意見数	市の考え方
1	「児童館」としては今はほぼ機能していないように思うが、以前は小学生が宿題をしたり体育館で遊んだり（卓球やバドミントンをしたり）という姿があった。現在、彦根市の小中学生の居場所はあまりないです。プロシードアリーナでは、漫画があり、自習をしている学生さんもいるが、スタッフがいないので相談や困りごとがある人はどうしたらいいのか？子どもたちが行きやすく（自転車や徒歩で行ける）、自習できたり、雨の日も運動できたりする場所が必要だと思います。不登校の子の居場所にもなる。新しい施設は難しくてもアルプラ、ビバ、プロシードアリーナなどでそのような場所が欲しいです。	1 件	東山児童館につきましては、老朽化や利用状況の低下により、児童館としての機能が十分に発揮されていない状況が続いておりました。 一方で、ご指摘のとおり、子どもたちが安心して集い、学習や遊びを通じて交流できる「居場所」の確保は大変重要であると認識しております。 現在、彦根市では子どもセンターの運営や長期休暇中に公共施設の会議室等を自習室として活用する取組などを通じて、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりを進めています。 今後も、放課後や休日に気軽に立ち寄れる学習・交流の場の確保に向けて、企業や NPO 等の民間団体と連携し、働きかけを行ってまいります。